

環境保全調査（公共）

【205（206）百万円】

対策のポイント

農業農村整備における気候変動への適応や生物多様性の保全技術などの検討を行います。

<背景／課題>

- 農業農村整備において、将来の気候変動や生物多様性の保全等の問題に適切に対応していくためには、気候変動の影響に対する適応策や、水田や水路等における生物多様性の保全などの課題に対応した効果的な手法確立等を行う必要があります。

政策目標

農業生産基盤整備における、将来の気候変動影響に対する適応、生態系保全の推進への貢献

1. 気候変動に伴う農業生産基盤に関する適応策検討調査

気候変動により土地改良施設等が受ける影響について予測評価するとともに、影響を回避・低減するための適応策を検討します。

2. 水環境・生物多様性保全調査

農村地域における水環境・生態系に関する状態を的確に把握するとともに、水環境・生態系の保全対策技術を確立します。

〔国庫補助率：10／10
事業実施主体：国〕

[お問い合わせ先：農村振興局農村環境課 (03-6744-2196)]